

# アジア健康構想における 保健課題解決を目指す 日本企業交流セミナー



主催：内閣官房 健康・医療戦略室

日時 2025年

1月16日 木  
13:30~16:30

※15:30-16:30:参加者交流会(現地参加のみ)

会場

株式会社三菱総合研究所  
4階 大会議室  
東京都千代田区永田町二丁目10番3号  
東急キャピトルタワー内 受付:地下1階

形式

ハイブリッド

言語

日本語

## プログラム(予定)

13:30 開会挨拶

13:35 R6年度事業に関するご報告

13:45 11月のイベント参加企業からの成果発表

登壇企業(発表順):インフィック株式会社、エルピクセル株式会社、コニカミノルタ株式会社、株式会社ユカシカド、Lea Bio株式会社、栄研化学株式会社、メドリング株式会社、オリンパス株式会社、富士フイルム株式会社、株式会社Redge

14:35 有識者によるパネルディスカッション、日本政府・関係機関からのコメント等

15:25 閉会挨拶

15:30 参加者交流会(現地参加のみ)

※予定していたプログラムやタイムテーブル、登壇者が変更になる可能性があること、予めご了承頂くようお願いいたします。

## 参加方法

右記QRコードか下記URLよりお申込み下さい。

【現地ご参加者用】<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/23145>

【オンラインご参加者用】<https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/23146>



現地  
ご参加者用



オンライン  
ご参加者用

お問い合わせ: 株式会社三菱総合研究所(事務局) [info\\_mri-ahwin@ml.mri.co.jp](mailto:info_mri-ahwin@ml.mri.co.jp)

## 登壇企業(発表順)

<p>① <b>INFIC</b></p> <p><b>インフィック株式会社</b> 介護事業、高齢者生活支援システム「LASHIC」</p>		<p>② <b>LPIXEL</b></p> <p><b>エルピクセル株式会社</b> 医療画像診断支援AI「EIRL」シリーズ</p>	
<p>③ <b>KONICA MINOLTA</b></p> <p><b>コニカミノルタ株式会社</b> デジタルX線動画撮影システム「DDR」</p>		<p>④ <b>YUKASHI KADO inc.</b></p> <p><b>株式会社ユカシカド</b> 栄養改善サービス「VitaNote」 栄養検査キット「MY TYPE」</p>	
<p>⑤ <b>Lee Bio</b></p> <p><b>Lea Bio株式会社</b> 問診サポートシステム「MEQUY」</p>		<p>⑥ <b>Shimadzu</b></p> <p><b>栄研化学株式会社</b> 便潜血測定装置「OC-SENSOR PLEDIA」</p>	
<p>⑦ <b>MEDRING</b></p> <p><b>メドリング株式会社</b> 電子カルテ「MEDI」 ASEAN開業支援</p>		<p>⑧ <b>OLYMPUS</b></p> <p><b>オリンパス株式会社</b> 内視鏡画像診断支援ソフトウェア「EndoBRAIN」</p>	
<p>⑨ <b>FUJIFILM</b> Value from Innovation</p> <p><b>富士フイルム株式会社</b> 画像診断WS「Synapse3D」 内視鏡画像診断支援「CAD EYE」 Women's Health INNOMUSE</p>		<p>⑩ <b>Redge</b></p> <p><b>株式会社Redge</b> 医療機器管理教育システム「CeTrax」 VR教育共有システム「iVRES」</p>	

## パネルディスカッション



**肥後 裕輝 氏**  
九州大学留学生センター教授、九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)エイジングモジュール長



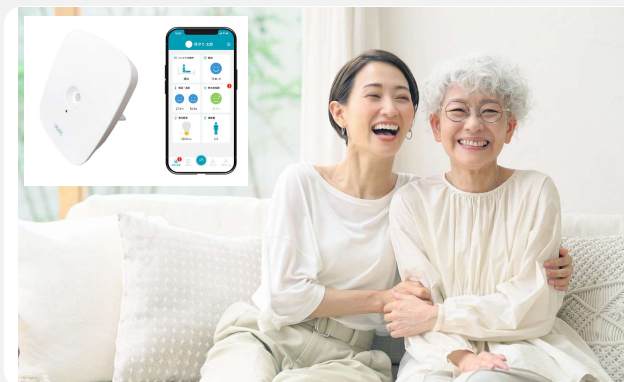
**五味 郁子 氏**  
神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 栄養学科教授



**森山 智彦 氏**  
九州大学病院 国際医療部アジア遠隔医療開発センター長

## 世界共通の社会課題“介護” 日本式介護(自立支援IT介護)で貢献

在宅介護サービスと施設サービス運営ノウハウ、介護職員人材育成の経験をもとに、IoTを活用した高齢者生活支援システムを自社開発。介護現場の課題解決と業務の生産性向上、ケア質向上を目指します。



インフィックグループでは1都4県の42事業所で各種介護事業を展開し、毎日約2,000人の高齢者にケアを届けています。そこから日々聞こえてくる高齢者の声、介護スタッフの声を活かし、介護、人材、介護DX、金融、海外からなる介護総合支援事業を展開。「介護」×「ICT」により、超高齢社会の日本の社会課題を解決し、そのノウハウでベトナム、シンガポール、フィリピン、マレーシア、中国、韓国を中心にアジア圏へ向けて事業展開を計画しています。日本式介護が世界の高齢者の笑顔を守ります。

## エルピクセル株式会社



### 医療画像 診断支援AI



EIRL Chest Screening<sup>※1</sup>は、胸部X線画像から肺結節を含む異常陰影を検出し、特定の部位を自動的に測定します。

EIRLシリーズ製品ラインナップ:

- **Brain Aneurysm** MRA画像から脳動脈瘤の候補点を検出  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Brain Aneurysm 製造販売承認番号: 30100BZX00142000
- **Brain Metry** MRI画像から白質高信号領域等の自動計測とスコア化  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Brain Metry 製造販売承認番号: 230AGBZX00107Z00
- **Brain Segmentation** 頭部CT画像から高吸収/低吸収領域、及び組織構造・境界の不明瞭化領域の抽出・表示  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Brain Segmentation 製造販売承認番号: 303AGBZX00043Z00
- **Chest Screening** 胸部X線画像から異常陰影を検出、特定の部位を自動計測  
※1 Chest Screeningは製品の総称です  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL X-Ray Lung nodule 製造販売承認番号: 30200BZX00269000  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest XR 製造販売承認番号: 30400BZX00285000  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest Metry 製造販売承認番号: 302AGBZX00101000

- **Chest CT** 胸部CT画像から肺野領域の関心領域の抽出と計測  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest CT 製造販売承認番号: 304AGBZX00037Z00
- **Colon Polyp** 大腸ポリープ候補<sup>※2</sup>を検出し、大腸内視鏡検査を支援  
※2 隆起型及び表面型(表面隆起型)  
販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Colon Polyp 製造販売承認番号: 30400BZX00259000





## X線画像における新しい価値の紹介

### デジタルX線動画撮影システム「DDR」

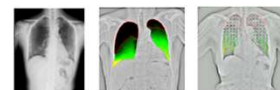
日本におけるX線フィルムのパイオニアとして、コニカミノルタはX線システムなどの画像診断技術を通じて医療分野のニーズに応えてきました。

この画期的なシステムは、パルスX線を連続照射し、一連の静止画像を連続表示することで、動画を作る、全く新しいシステムです。

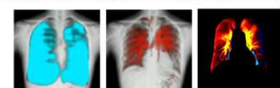
### Dynamic Digital Radiography (DDR)



Identification Capability-enhancing Image Processing Technology



Motion Analysis Technology with the aim of Functional Assessment



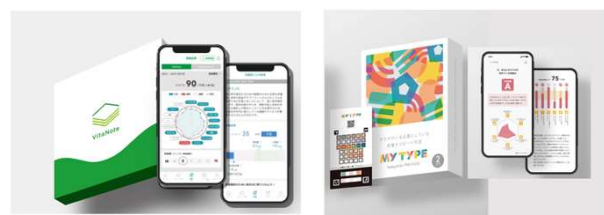
## 栄養改善に特化した、 2つの栄養検査サービスを提供する スタートアップ

**VitaNote**は、尿を用いて栄養の不足や過剰を評価する世界初の郵送式検査サービスです。

19種類の異なる栄養素の体内での推定吸収量を定量的に評価します。

**MY TYPE** は、尿から「栄養タイプ」と「栄養バランス」を分析する栄養スクリーニングテストです。

「VitaNote」によって得られた尿中の栄養データの分析により、効率的に改善可能な5種類の栄養タイプが明らかになりました。





## Lea Bio株式会社

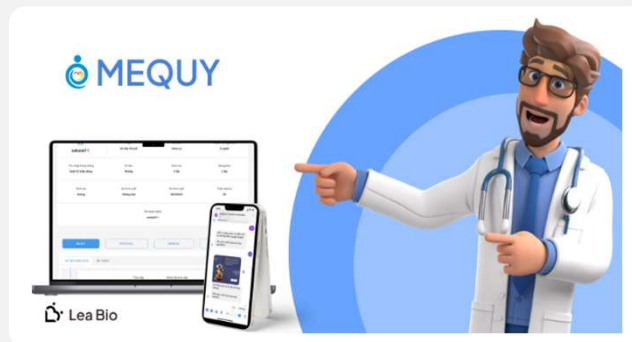


厳しい医療現場の課題をデジタルの力で解決し、医療におけるさまざまな負担を軽減

当社が提供するMEQUYサービスは、電子カルテを妨げることなく、これまで以上に効率的な診察時間を実現します。

ベトナムをはじめ、シンガポールやタイでも利用されています。当社の製品を活用することで、病院の労働コストを削減し、利益の向上に貢献いたします。

レアバイオは、ベトナムやASEAN地域において、「子どもたちに平等な医療を届ける」というビジョンを掲げています。



私たちは2019年8月に日本法人を設立し、2022年5月にベトナム法人を設立しました。  
HP: <http://leabio.net/>

## 栄研化学株式会社



健康診断と予防医療の推進に貢献

高齢化や食生活の影響を受け、「大腸がん」が主要ながんとなっており、その対策が各国で課題となっています。

「OC-SENSOR PLEDIA」は、定期的な便潜血検査を通じて大腸がんの早期発見を可能にします。測定結果を定量化することで、より効率的な健康診断を実現します。

臨床検査薬の総合メーカーである栄研化学は、信頼性の高い製品とサービスを提供するとともに、研究開発を通じて、最先端の医療ニーズに応える革新的な製品と技術の創出に努めております。自動分析装置を用いた大腸がん検診により、大腸がんの早期発見・早期治療につなげる健康診断システムの構築と予防医療の推進に貢献することを目指しています。



## 適切な医療を届ける

MEDRINGは、日本式医療の輸出をするべく、ベトナム・インドネシアを中心に電子カルテ開発・開業支援を行う会社です。2023年にMRTグループにジョインし、多くの日本の医師や医療機関と連携しています。日本向けのIT受託開発も幅広く行っております。



**MEDi**は診療所向けのall-in-one-solutionを提供するクラウド型電子カルテです。予約から会計まで診療所のすべての業務をDXする支援をしています。



**IT受託開発**は電子カルテの自社開発のノウハウを活かし、Webシステム開発、AI開発、業務システム開発などを中心に受託開発サービスを提供しています。



**開業支援**はベトナムとインドネシアを中心に行っております。ジャカルタ近郊で、当社パートナーの現地財閥Sinarmasが開発している外国人医師が診療可能な経済特区(インドネシア初)において、日系医療機関/製薬/機器などオールジャパンでの「日本式医療施設の輸出」をすべく開業・電子カルテ開発を支援しています。

## オリンパス株式会社

### EndoBRAINがリアルタイム診断をサポート、AIを活用した新たな内視鏡環境を構築

近年、大腸内視鏡検査の症例数が増加しており、大腸内視鏡検査を支援するAI診断ツールが求められています。

オリンパスは内視鏡画像診断支援ソフトウェア「EndoBRAIN」により、リアルタイムでの診断支援を実現し、これまでにない新しい価値を提供します。



オリンパスは「私たちの存在意義」として掲げる、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現を目指しています。

世界をリードするメドテックカンパニーとして、私たちは医療従事者の方々と共に、病変の早期発見、診断、そして低侵襲治療に役立つ最適なソリューション・サービスの提供を通じて、対象疾患における医療水準の向上に貢献してまいります。

## ベトナムの医療に対するトータルソリューションの提供

「予防」「診断」「治療」の3分野において幅広い事業を展開。AIなどの先端技術を活用したヘルスケアIT・各種画像診断装置・IVDなど、医療現場を支える製品・サービスの提供し通じて、ベトナムの医療ニーズに応え、病気の早期診断支援など人々の健康に貢献します。



画像診断ワークステーション「Synapse3D」: 3D表示、AI技術による自動臓器識別・自動病変検出など、CT/MRIのための高度かつ広範な画像処理技術を搭載

内視鏡画像診断支援「CAD EYE」: AI技術が内視鏡検査における病変の検出・鑑別をサポート

Women's Health INNOMUSE: さまざまなライフステージで健康と向き合う女性(MUSE)を確かな技術で支援、検診から診断、治療支援に至るソリューションを提供

## 臨床工学技士の知識と経験を生かした、医療機器管理と教育におけるイノベーション

紙ベースからデジタル化された医療機器管理システムへの移行により、医療機器の保守管理の効率が大幅に向上します。

また、VRを活用した医療教育は、トレーニングをより手軽かつ容易にし、現場での学習効果を高めることで、病院における医療の質を向上させます。

ネットワークとシステムによって収集されたデジタル情報データベースを活用し、病院での医療機器開発を支援します。



医療機器管理教育システム「CeTrax」  
VR教育共有システム「iVRES」